

# 令和7年度 林業普及週間現地情報

森林管理課

## ネットワークで広がる普及客体への支援について

令和7年6月20日(金)

---

本県では2020年に国内で大流行した新型コロナウイルス以降、林業普及客体への非接触型の支援として、情報発信や情報収集に係るメールの一斉配信活動を行っている。

今月は2件の情報発信と情報集を行った結果を以下のとおり紹介する。

### 【モデル事業の公募の周知】

日本特用林産振興会が行っているモデル事業の公募について情報発信を行った結果、1者のきのこ生産者が興味を持ち、次年度の応募に向けて取り組んでいきたいとの回答があった。

### 【看板製作用の県産木材】

ある団体から「県産木材で事業所の看板を制作したいが、板材を取り扱っているところがわからない。」との相談を受け情報収集を行った結果、4者から情報提供があった。

以上が取り組み内容となっているが、この取り組みの中で普及指導員と普及客体のネットワークは広がりもみせており、普及客体から感謝のコメントや相談が来ることもある。今月は普及客体の方から「エゴノキの材について相談をしたい。」とのメールが届いており、来月、相談に乗る予定である。

今後も、現場における普及指導のみならず、本ネットワーク活動を継続し、普及支援の幅を広げていきたい。